

今月の一知識 防犯について



3月・4月は新生活スタートの時期ですね。新しい学校や新しい職場などで生活をはじめの方も多と思います。そんな中で気を付けたいのが防犯。せっかくの新しい環境になっても、盗難などの被害にあったら台無しです。今回はそうなる前に、気をつけたいことをまとめてみました。新しく一人暮らしをする方はもちろん、今までのお家に照らし合わせてもらいたいこともありますので、ぜひご一読ください。

まず、勘違いしてもらいたくないのが「盗難」されるのは現金や宝石類だけではないことです。去年の11月に無人島内の漁師小屋盗難事件でわかるように、持っていけるものは全て持っていかれます。よく「うちには取るものなんてない！」と言われる方が多いですが、一般的な日本人の住宅内は実は宝の山なのです。また非常に精神的にダメージも受けるので、財産も身も心もしっかり守りましょう。

【危険な表札】

ご家族の名前全てを記載している表札をたまに見かけますが、こちらは苗字のみの物に変えた方が良いです。盗難は計画的に行われます。盗難者は事前の下調べをします。その際ご家族の名前が全て書いてあると、家庭内の情報を事前にさらしていることになり危険です。フルネームですと個人が特定されるので、苗字のみをお勧めします。デザインも豊富にあるのですが、特に女性の一人暮らしの場合は性別が分かるようなかわいらしいデザインの物は避けた方が良いでしょう。

【ポストに錠をつけましょう】

送られてくる手紙にも大切な情報が記載されています。インターネットでどのようなサイトを利用しているかも分かかってしまいます。盗まれることはもとより、こちらでも情報の漏洩を防ぐようにしましょう。高価なポストへの交換でなくとも、錠を付けるだけでも違います。

ちょっとしたことで、安全な毎日を送ることが出来ます。身の回りを今一度ご確認くださいね！

スタッフコラム・泉初江より

「あるものレシピ」



年明け2ヶ月が過ぎ、今回の冬は小雪かと思いきや、断続的に雪が降り大雪となり毎日が不安でしたね。3月に入り春が待ち遠しいですね。寒い季節、献立や支度が面倒になり、ついあるもので済ませてしまいがち。時間の余裕がある時に作り置きに便利な方法をご紹介します。

ひじきの煮物はひじき、人参、ごぼう、油揚げ、エノキタケ、うち豆、インゲンなど、あるものを入れます。また、昆布巻きなどは一度に沢山作り、小分けに冷凍。先日雑誌でミートソースを沢山作り小分けして冷凍しておくのと色んなものに使えると出てました。早速挑戦！今までのソースとは一味違う美味しさでした。ワクワクしながら何かに取り組む気持ちを持ち続けたいと思います。

代表 笹崎辰裕より
今月のつぶやき

リノベーション



物凄く雪の多いシーズンでしたね。この三井通信がお手元に届く頃には寒気も終わり、春の訪れが感じられるようになっていることを願っております。弊社はリノベーション協議会に加入しました。建物のリフォームは前から行っていますが、工事前に検査を行い、工事個所に関して保証をつけるものです。もちろん、既存の物を再利用する場合もあるので、保証内容もきちんと決められています。

建物は長く使ってもらうことが何より一番なのですが、住まわれている方の家族構成や住まい方によって、住宅に求められることは変わっていきます。現代は常に家族が増えていく時代ではありません。今求められているのは減築も視野に入れつつ、性能をより高品質に変えていくリノベーションではないでしょうか？より、普段目につかない部分での性能と安全が私たちにも求められています。品質管理をより高いレベルで考えなければいけません。